

エクアドル共和国

基礎保健サービス強化計画

基本設計調査報告書

（簡易機材調査）

平成15年7月

国際協力事業団

エクアドル共和国

基礎保健サービス強化計画

基本設計調査報告書

（簡易機材調査）

平成15年7月

国 際 協 力 事 業 団

序文

日本国政府はエクアドル共和国政府の要請に基づき、同国の予防接種拡大支援計画にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施しました。

当事業団は、平成14年9月から10月まで及び平成15年5月に基本設計調査団を現地に派遣しました。

調査団はエクアドル共和国政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

最後に、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

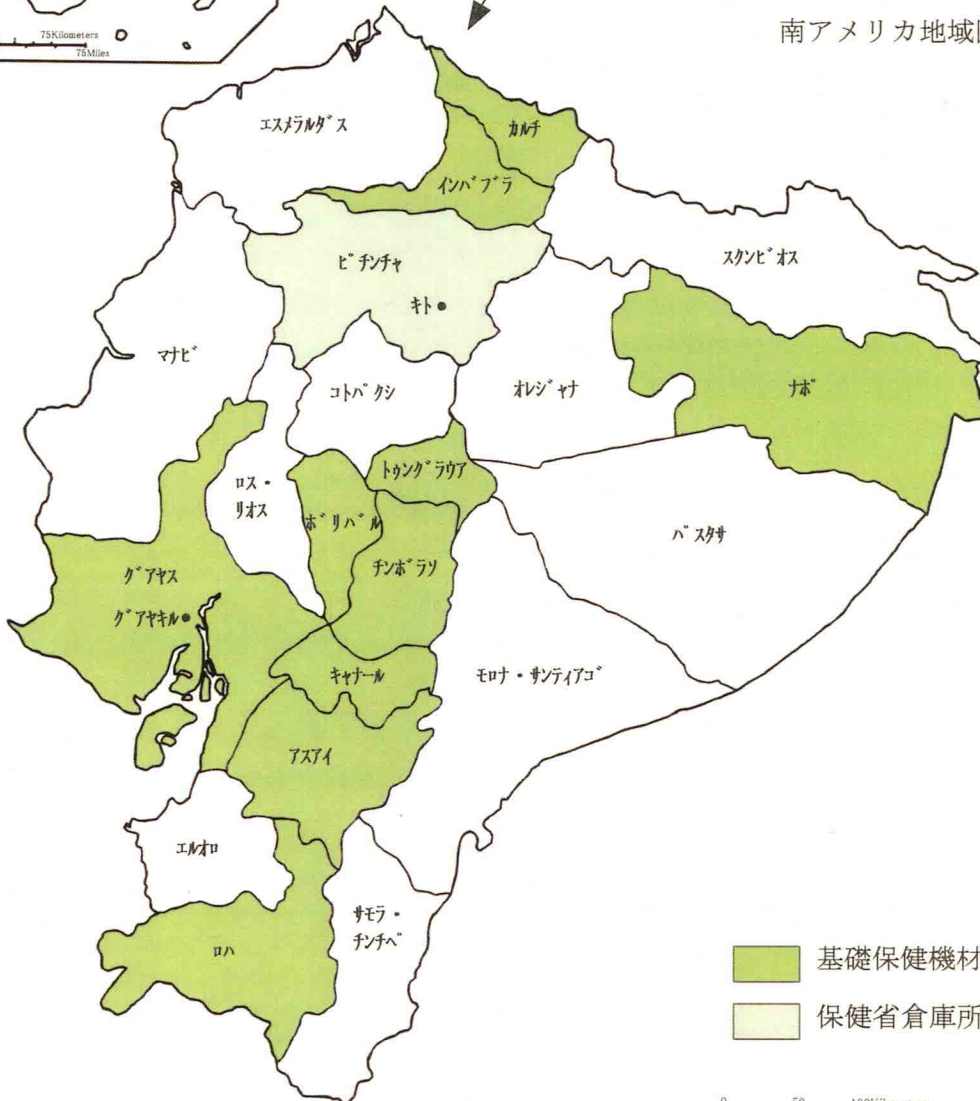
平成15年7月

国 際 協 力 事 業 団

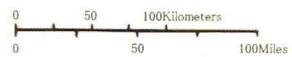
総 裁 川 上 隆 朗



南アメリカ地域図



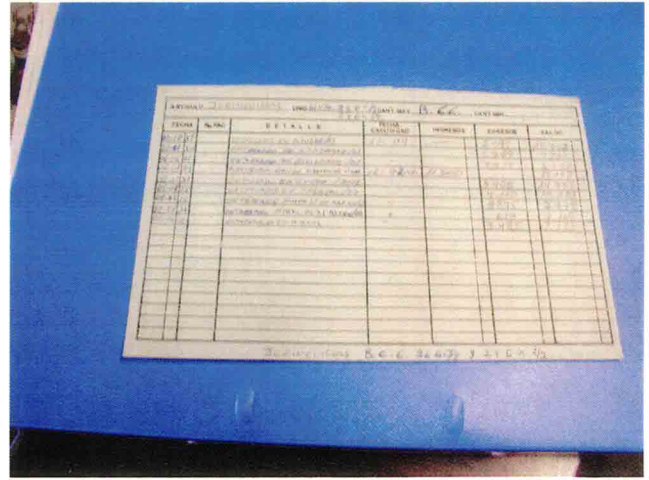
基礎保健機材対象州
保健省倉庫所在州



エクアドル共和国図



ピンチャ州ワクチンバンク（冷蔵庫）
ワクチン、アイスパック保管に使用されている。



ピチンチャ州ワクチンバンク（ワクチン出入記録表）
手書きあるため、時に不正確である。



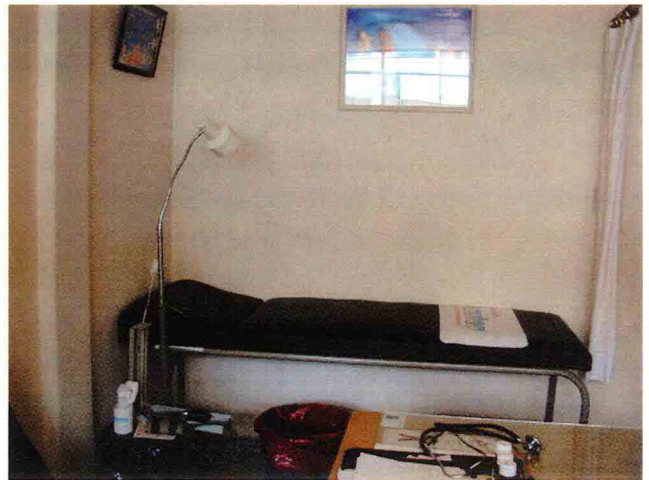
農村保健サブセンター（ワクチン保管用冷蔵庫）
家庭用小型冷蔵庫であるため、停電時はアイスパックの入ったキャリア等に移し換える必要がある。



農村保健サブセンター ワクチン保管用冷蔵庫 内部
上部冷凍室はアイスパック凍結に使われる。



農村保健サブセンター
乳児用体重計がないため、成人用で計測している。



農村保健サブセンター
一般診療室



農村保健サブセンター
滅菌器は老朽化している上、容量が小さい。



協力隊員も活躍するスレタ農村保健サブセンター
インバブラ州 イバラ



国立衛生熱帯医学研究所 (INH)
グアヤス州 グアヤキル



国立衛生熱帯医学研究所 (INH)
本計画対象施設: ワクチン製造棟



国立衛生熱帯医学研究所 (INH)
ワクチン製造棟
衛生環境上、問題がある既存パスボックス



国立衛生熱帯医学研究所 (INH)
ワクチン製造棟 内部
老朽化しており使用できない分注機

図表リスト

図

- 1-1 : ワクチン生産実績（ドース）
- 2-1 : 「エ」国保健省組織図
- 2-2 : 保健サービス開発局組織図
- 2-3 : 保健推進総合対応局組織図
- 2-4 : 国立衛生熱帯医学研究所（INH）組織図
- 3-1 : 「エ」国コールドチェーン体制

表

- 1-1 : 「エ」国及び近隣諸国の主な保健指標
- 1-2 : 「エ」国保健省保健サービス施設数(1999年)
- 1-3 : 「エ」国予防接種スケジュール
- 1-4 : 「エ」国予防接種率（1998－2001）
- 2-1 : ワクチン製造課・管理課の人員構成
- 2-2 : 保健省予算（2000-2002）
- 2-3 : EPI課プログラム予算(2000-2002)
- 2-4 : 国立衛生熱帯医学研究所（INH）予算（2000-2002）
- 2-5 : インベントリ調査結果
- 3-1 : 在庫管理用パソコン、プリンタ配布先
- 3-2 : 据付工事項目
- 3-3 : INH維持管理体制及び方法
- 4-1 : ワクチン価格比較表

略語集

- BCG : Bacillus Calmette Guerin, 結核予防用ワクチン
- CAF : La Corporacion Andina de Fomento, アンデス開発公社
- DPT : Diphtheria, Pertussis, Tetanus, ジフテリア、百日咳、破傷風の三種混合ワクチン
- DT : Diphtheria, Tetanus; ジフテリア、破傷風の二種混合ワクチン
- EPI : Expanded Programme on Immunization, 予防接種拡大計画
- FASBASE : Strengthening and Extension of Basic Health Services in Ecuador, 基礎保健事業強化拡大計画
- GMP : Good Manufacture Practice, 医薬品の製造及び品質管理に関する基準
- IDB : Inter-American Development Bank. 米州開発銀行
- IMF : International Monetary Fund, 国際通貨基金
- INH : Instituto Nacional De Higiene y Medicina Tropical, 国立衛生熱帯医学研究所
- MMR : Measles, Mumps, Rubella; 麻疹、耳下腺炎、風疹の三種混合ワクチン
- MODERSA : Modernization and Development of Integrated Health Services Networks, 世界銀行出資の保健サービス近代化プロジェクト
- O.U. : Operation Unit, オペレーションユニット
- PAHO : Pan American Health Organization, 汎アメリカ保健機関（世界保健機関 アメリカ地域事務局）
- PHC : Primary Health Care, プライマリーヘルスケア
- SCR : Subcentro de Salud Rural, 農村保健サブセンター
- TT : Tetanus Toxoid, 破傷風抗毒素
- USD : United States (of America) Dollar, 米ドル
- WB : World Bank, 世界銀行
- WHO : World Health Organization, 世界保健機関

目 次

序文

位置図／写真

図表リスト／略語集

第 1 章 プロジェクトの背景・経緯

第 1 章	プロジェクトの背景・経緯	1
1-1	当該セクターの現状と課題	1
1-1-1	現状と課題	1
1-1-2	開発計画	4
1-1-3	社会経済状況	4
1-2	無償資金協力要請の背景・経緯及び概要	5
1-3	我が国の援助動向	6
1-4	他ドナーの援助動向	7
第 2 章	プロジェクトを取り巻く状況	8
2-1	プロジェクトの実施体制	8
2-1-1	組織・人員	8
2-1-2	財政・予算	11
2-1-3	技術水準	12
2-1-4	既存の施設・機材	12
2-2	プロジェクト・サイト及び周辺の状況	13
2-2-1	関連インフラの整備状況	13
2-2-2	自然条件	13
第 3 章	プロジェクトの内容	14
3-1	プロジェクトの概要	14
3-2	協力対象事業の基本設計	14

3-2-1	設計方針	14
3-2-2	基本計画	21
3-2-3	基本設計図	24
3-2-4	調達計画	24
3-2-4-1	調達方針	24
3-2-4-2	調達上の留意事項	24
3-2-4-3	調達・据付区分	24
3-2-4-4	調達監理計画	25
3-2-4-5	資機材等調達計画	25
3-2-4-6	実施工程	26
3-3	相手国側分担事業の概要	26
3-4	プロジェクトの運営・維持管理計画	26
3-5	プロジェクトの概算事業費	27
3-5-1	協力対象事業の概算事業費	27
3-5-2	運営・維持管理費	28
3-6	協力対象事業実施に当たっての留意事項	28
第4章	プロジェクトの妥当性の検証	29
4-1	プロジェクトの効果	29
4-2	課題・提言	30
4-3	プロジェクトの妥当性	31
4-4	結論	32

[資料]

1. 調査団員・氏名
2. 現地調査日程
3. 関係者（面会者）リスト
4. 当該国の社会経済状況
5. 討議議事録（M/D）（西語・和訳）
6. 参考資料／入手資料リスト
7. 国立衛生熱帯医学研究所向け機材 配置図